

学習課題（小学校3年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「修飾語しゅうしよくを使って書こう」（教科書①29～31 ページ）に取り組めます。

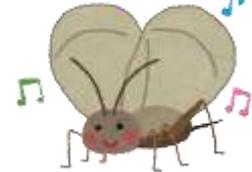
- (1) 29、30 ページを読み、『主語』『述語』『修飾語』の意味と使い方をたしかめましょう。
- (2) 31 ページ**1**の修飾語は、主語と述語のどちらに係っているか(どちらの言葉をくわしくしているか)考えましょう。
- (3) 31 ページ**2**～**3**に取り組めます。考えた文を、ノートや取組シートに書きましょう。

◆「秋のくらし」（教科書①32～33 ページ）に取り組めます。

- (1) 「虫の声」の暗唱あんしょう（教科書を見ずに、声に出して唱となえること）にちょうせんしましょう。

※歌を知っている人は、歌ってみましょう。

- (2) 「虫の声」を読んで想おもい出したこと、思ったことをノートや取組シートに書きましょう。
- (3) 教科書の例をさん考さんこうに、身の回りで見つけた秋を感じるものについて、ノートや取組シートに書きましょう。

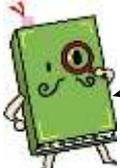


◆「はんで意見をまとめよう」（教科書①34～39 ページ）に取り組めます。この学習では、一年生に絵本の読み聞かせをする本を一冊決める話し合いを通して、意見をまとめる話し合いのしかたについて考えます。

- (1) 話し合いをするときは、どんな役わりがありますか。35 ページを読んで、ノートや取組シートにまとめましょう。
- (2) 35 ページのノートのれいを読んで、話し合いの進め方をかくにんしましょう。
- (3) 意見を出す人にちょうせんします。36 ページ1～6 行目に書いてある司会役の上田さんの言葉を読んで、「一年生にどんな絵本を読み聞かせするとよいか」あなたの考えとその理由をノートや取組シートに書きましょう。
- (4) (3) で書いた意見を発表する練習をします。P36 ページ下のだんにあるように、発言をするときは、考えとその理由を言います。
- (5) 36 ページ15 行目から37 ページ9 行目までの「決め方にそって話し合う」を読みます。話がそれてしまった発言をしたのは高山さん、谷口さん、森川さんのだれでしょうか。

- (6) (5)でえらんだ人の発言のどんなところが話題からそれていますか。えらんだ理由をノートや取組シートに書きましょう。
- (7) 司会にちょうせんします。36～37 ページの話し合いの様子を声に出して読みます。その後、もう一度上田さんの言葉だけを声に出して読んでみましょう。上田さんの言葉から、司会役として気を付けているところを見付けて、ノートや取組シートにまとめましょう。

＜ノートや取組シートのまとめ方の例＞

話し合いをまとめる	決め方にそって話し合う	決め方をたしかめる
 <p data-bbox="438 672 1085 795">36～37 ページの下にある、ピンク色のついた文をさん考にしながらまとめてみましょう。</p>		<p data-bbox="1109 604 1388 806"> ・さいしょに司会が話し合いの進め方や目的をたしかめていく。 ・○○○○○ ・○○○○○ ・○○○○○ ・○○○○○ </p>

- (8) 話し合いの中で、理由や目的と合っていないときや、意見がまとまらないときに、どのように発言するとよいか、38 ページを読んでさんこうにして考えましょう。
- (9) 38 ページの『Q使ってみたい司会の言葉』を、司会者になったつもりで、言ってみましょう。
- (10) 39 ページの「たいせつ」を読んでたしかめます。友達や家族と何かを決めるときに、生かしていきたいことを、ノートや取組シートに書きましょう。

◆ 教科書㊦29～36 ページで学習する新出漢字（「主」～「他」）を練習します。

- (1) 153 ページを見て、ひつじゅんを指で書いておぼえましょう。
- (2) 読み方、使い方を声に出して言ってみましょう。
- (3) 出てきた漢字を使って、文を作り、ノートや取組シートに書きましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「修飾語を使って書こう」では、主語と述語だけの文章を口頭で述べ、それにお子さんが修飾語を付け加えて答える活動をすることで、楽しく効果的に学ぶことができます。（例…友達が、食べました。→私の友達が、きのうあつあつの焼き芋を食べました。）「いつ？」「どこの？」「だれに？」「何を？」など、さらに修飾語を付け加えられるよう促すのも効果的です。
- ・「秋のくらし」では、ぜひ暗唱を聴いたり、いっしょに歌ってあげたりしてください。また、(3)の秋を感じるもの探しでは、秋になるとお店で売られるものを教えたり、おうちの方が感じた秋らしさを伝えてあげたりするなど、お子さんと秋について会話をしていただきたいと思います。
- ・P35 のQR コードを読み込むと、グループで話し合う子どもたちの動画が視聴できます。